

# 育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター  
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内  
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

## 【児童・生徒の教育相談】

- \* 相談日・時間  
土・日曜日及び祝日を除く毎日  
AM9:00～PM5:45
- \* 場 所  
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）  
教育相談センター  
電話相談・面接相談 273-5105（直通）  
(秘密厳守)

## 【青少年の生活相談】

- \* 相談日・時間  
原則として月・水・金曜日とします  
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- \* 場 所  
千曲市役所 戸倉庁舎 3階  
少年育成センター（生涯学習課内）  
電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）  
(秘密厳守)

### 今月の家庭の日6月19日（日）

日頃、家族のために関わってくださっている全ての方に感謝すると共に、家族全員が一堂に会し、家族団らんの一時を過ごしてみましよう。

### メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

E-mail : youth@city.chikuma.nagano.jp

相談員がメールでお答えします。  
(秘密厳守)

## 遊びから学ぶ

戸倉上山田地区児童館職員

新年度が始まり二カ月ほど経ち、新しい仲間も児童館の生活に、だいぶ慣れてきたようです。

児童館・児童センターでは、保護者が勤務を終えて迎えに来るまで、小学校の下校後、子どもたちが同年齢や異年齢の子と遊んだり勉強したりして過ごしています。その中でも、子どもたちは自由遊びが好きなようです。自由遊びは、実に様々です。

砂遊びでは、砂で山を作ったり道を作ったりしています。その近くでは、同じような山を作っている子もいます。すると、一人がジヨロで水を持ってきて、山の上から水を流します。途端に近くで遊んでいた子が「川だ、川だ。長い川にしよう。」と言って、ダイナミックな遊びへと変化しました。子どもは、遊び名人だと感じました。夢中に遊びながら、新しい遊びを生み出していきます。また、いつの間にか近くで遊んでいた子と一緒に遊んでいます。

外で汗だくでボール遊びをしている子たちもいます。また、室内で、レゴブロック遊びをしている子たちもいます。そのうちに、「先生、〇〇ちゃんが。」と泣きながら友達とのトラブルを訴えてくる子が。他に、悪いと分かっているのに素直に「ごめんね。」と謝れずいた子が、「ちゃんと謝りなさいよ。」と友達に注意され、ふくれていたり謝ればよかった。」とのこと。子どもは、夢中になって遊ぶ中で仲良く遊ぶだけでなく、友達とのいざこざやけんかを経験し、自分の主張をぶつけあったり、お互いの気持ちに折り合いをつけ仲直りしたりすることを学び、社会性を身につけていくと思います。

この頃、外で子どもが遊ぶ姿をあまり見かけなくなっています。遊んでいる子を見かけても、ゲーム機やカードで遊んでいるのがほとんどのようなようです。その遊びの様子を見ると、友達と一緒にいても、会話があまりありません。

昔のように友達と関わって遊べるような場や機会を設け、子どもが遊ぶことを通して心身ともに成長してほしいと願っています。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 家族の記念日をつくろう —

## ～ 5月の定例補導委員会議より～

5月11日に、定例補導委員会が開催され、以下の事項等について協議・連絡を行いました。

### 1 補導委員会会長より

新年度に入り、千曲・坂城地区では2件の声掛け事件があった。表に出たものは2件だが、事件が事情により表に出ないものもある。一層注意を払ってパトロールをしていきたい。

### 2 千曲警察署生活安全課より

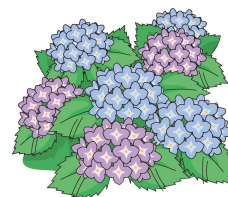
- ・身の回りの生活環境を見直し、犯罪を誘発しない環境に整える…自分自身の防犯意識を高める事。
- ・「少年補導」：深夜徘徊、喫煙飲酒が多い。「特殊詐欺」：被害額多い。受け子は千曲市に来ている。どちらの場合も、巡視中「おかしい」と感じた時は、まず警察に連絡をして欲しい。

### 3 4月の補導活動を振り返って

### 4 5・6・7・8月の補導日程について

### 5 夏季休業中の各校PTAとの合同補導について

### 6 環境チェック活動について：7月下旬実施、9小学校区の店舗対象



## 補導日誌から

### 声掛けの輪が広がるように

年度初め、補導委員が各学校を訪問しました。校長先生、教頭先生、生徒指導担当の先生など、お忙しい中時間を割いていただき情報交換をさせていただきました、有難うございました。

「声掛け」をお願いします、補導委員さんを含め「地域での見守り」をお願いします…多くの学校から出た言葉が日誌にありました。学校から補導委員の活動に対する期待の大きさを感じました。

「声掛け」…各地区でその輪が広まることを願い、補導委員が「愛の一声運動」を進めます。

### 期待されている巡視

4月18日（月） 3:00pm～5:30

五加小学校を訪問しました。小学生が増加傾向にあり、休日でも学校へ来て遊ぶ子どもが増えているそうです。学校からは、セブンイレブン・ローソン・綿半そして各種の公園を巡回して欲しいとの要望がありました。戸倉上山田中学校では、神社のお祭り、戸倉の花火等のイベントでの見廻りを依頼されました。両校とも青パトのランプでのパトロールは効果があるので、今後も是非続けて欲しいとのことでした。通常の補導は、青パトによる巡視になります。有効に活用していきます。

### さわやかな挨拶が周囲の空気を変えます

4月19日（火） 3:00pm～5:30

更埴西中学校を訪問しました。正門付近で、1年生の男子2名が私達3人に対して「こんにちは」と元気な声で、礼をしながら挨拶をしてくれました。礼儀正しい生徒で感心しました。校長先生にも報告しました。最後、校長室を退席する時、校長先生の笑顔でのご苦勞様でしたとの言葉が印象的でした。

### 公園に死角はありませんか

4月19日（火） 3:00pm～5:30

北堀公園。遊具は新しく安心安全です。多くの子ども達が、下校の際立ち寄る公園です。タバコの吸殻等はありませんでした。道路に面した半分位はゴミ集積所になっているため、箱形の物置が並んでい

ます。その結果、道路に面した公園ではあっても、公園内には物置による死角が出来ています。少し心配です。反面、ボールの飛び出しや子ども達の道路への飛び出しの心配はほとんどありません。

### 気を引き締めて

4月22日(金) 4:00pm~6:00

屋代駅・駅前広場等では、ギャラリー職員や交番の警察官に様子をお聞きしました。このところ、平穏とのことでした。駐輪場を一回りしましたが、どの自転車も鍵が掛けてあり整然と並んでいました。

中央公園では、小学生20人位と、幼児が親御さんと遊具遊びに来ていました。5月になり陽気も良くなりました。子ども達も学校等にも慣れ、自然と気も緩みがちでしょう。パトロール活動等に気を引き締めて行きたいと思います。

### 一緒にゴミを拾ってくれる子どもがいます

4月25日(月) 4:00pm~6:00

4月も下旬になり暖かくなってきました。それにつれて、子ども達の外で遊ぶ姿が多くみられるようになりました。小船山公園では、小学生の女の子が公園のゴミを一緒に拾ってくれました。そして、タバコのポイ捨てをする人がいると教えてくれました。

### 車が走っていないから大丈夫ではありません

4月26日(火) 4:00pm~6:00

一人の子どもが、市道の真ん中をキックスクーターに乗りながら小学校の方に向かって行きました。とっさに、道の真ん中を走るのは止めなさいと大きな声で注意しましたが、立ち止まることなくそのまま行ってしまいました。ヘルメットはかぶっていました。校則では、一般道路でのこのような乗り物遊びは禁止だと思います。親御さんはキックスクーターで遊びに行くことを知っているのでしょうか。楽しくてつい道路に出てしまうのでしょうか、事故にだけは遭わないようにと願います。

### 見守りの成果が表れています

4月28日(木) 4:00pm~6:00

雨が上がった午後のことです。屋代小学校から須々木水神社シグナルまで、子ども達は三々五々カサを高く揚げたり、多少ふざけあったりして雨を楽しんでいるかのような下校風景でした。ただし、以前問題になっていた、歩道と車道の境界にあたる縁石に登って遊ぶ子どもはいません。

登下校の中で、危険個所の一つとされる高見町シグナル付近では、子ども達は整然と並んでいました。これは、守り隊やPTA・地域の方々の普段のご努力の成果といえますが、それにも増して、子ども達一人一人に、「自分の命は自身で守る」という気持ちが育っていることが素晴らしいと思います。

## 編集室の窓

### 当たり前を当たり前 ~凜とした子ども~

ある日曜日の夕方のことです。郵便局前の十字路、そこにある横断歩道で素敵な子どもに出会いました。帰宅途中のその子との距離約15m、微妙な距離感でした。

その子は、学校の方から自転車に乗ってやって来ました。横切っていく道路には、自動車は全く見えません。危険はないのでそのまま乗って行くだろうと思っていると、

横断歩道直前で自転車から降りました。そして、安全確認をしてから自転車を押して横断歩道を渡り始めました。感心して見ていると、今度は「こんにちは」の声が飛んできたのです。こんなに離れているのに…。「こんにちは。気を付けて帰ってね。」と、自転車に乗って帰って行くその子の背中に声を掛けるのが精一杯でした。「善い行い」を「素敵だ」と、感じたままに言えばよかったのに。

一步外に出ると、このような子どもとの貴重な出会いがあります。そんな時は、「〇〇学校の子どもさん？」と一步近づき、感動したことを遠慮なく伝えていきたい…。凜とした子どもが更に育ちます。



子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

## 【しかえいせいしさん】

2年松組 大澤 歌鈴さん



わたしのゆめは、しかえいせいしさんになりたいです。そのわけは、今わたしがかよっているはいしゃさんで、むしばになったときにやさしくなおしてくれたからです。

わたしも、みんなのはをなおしてみんなによろこんでもらいたいです。また、みんなのはをまもりたいので、はみがきがたのしくできるように、していきたいです。

## 【サッカーせんしゅ】

2年松組 中澤 琢磨さん



ぼくは、サッカーせんしゅになりたいです。そのわけは、コーナーキックやスローイン、ゴールキックがあるからたのしいからです。でも、サッカーは、れんしゅうしないのでできるスポーツではないので、いっぱいまい日れんしゅうしたいとおもいます。ぼくは、ゆめをあきらめたりはしません。ゆめにむかってがんばっていきます。

## 【タレントさんになりたい】

2年竹組 青木 莉子さん



わたしのゆめは、タレントです。ためしてガッテンの山せまみちゃんみたいになりたいです。そしていろいろなクイズばんぐみに出たいです。タレントさんになるためには、しけんにうからないとなれません。そのために、がんばっていろいろべんきょうしてなんでも知っているタレントさんを目ざしたいです。それからうたやクイズをいっぱいべんきょうして、ゆめをかなえたいと思います。

## 【サッカーせんしゅ】

2年竹組 唐澤 大晟さん



ぼくのゆめは、サッカーの日本だいひょうです。どうしてかというと、むかしからサッカーがすきだからです。今はサッカースクールにかよっています。学校でもいっぱいボールにさわっています。そして、バウンドリフティングが100かいできるようになりました。しあいでは、いっぱいてんを入れました。このまえは、つよいチームにもはじめてかてました。これからもれんしゅうをいっぱいがんばっていきたくたいです。